

部品交換要領書

アパートドア 2SD-II 2ロック仕様用 交換シリンダー

HHW12-089
2014年7月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しく締めつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

交換シリンダー HH-4K-15355 シリンダー：2個 子カギ：3本	交換要領書 本書 1枚
--	-----------------------

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー +	1本
-------------------	----

※取付ねじは同梱されていません。
現在取り付いている取付ねじを使用してください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 主錠シリンダーの取りはずし



室内側からプラスドライバーでシリンダーの取付ねじをはずし、サムターンおよびシリンダーをはずす。
※取付ねじをはずすとシリンダーがはずれます。落下にご注意ください。
※取りはずしたサムターンおよび取付ねじは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

2 補助錠シリンダーの取りはずし



室内側からプラスドライバーでシリンダーの取付ねじをはずし、サムターンおよびシリンダーをはずす。
※取付ねじをはずすとシリンダーがはずれます。落下にご注意ください。
※取りはずしたサムターンおよび取付ねじは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

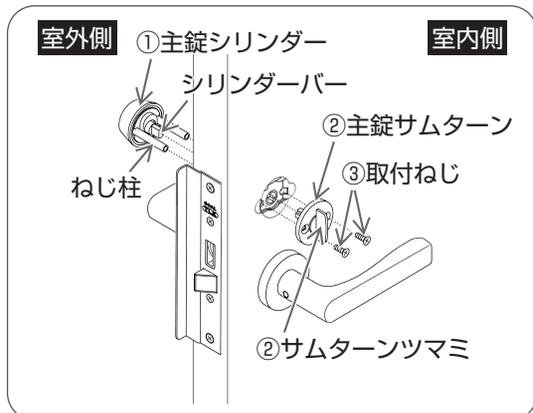
※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)だけがをすおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

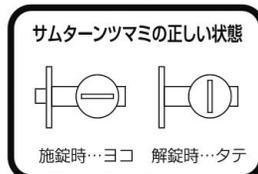
1 主錠シリンダーの取り付け



- ① 室外側からシリンダーのシリンダーバーおよびねじ柱を錠本体の穴に合わせて差し込む。
※シリンダーの GOAL マークが上になるように差し込んでください。

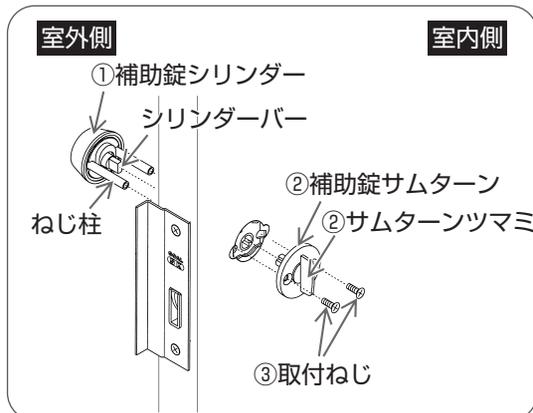


- ② 室内側からのサムターンつまみを施錠状態に合わせてセットする。



- ③ プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンつまみを数回作動させ、動きのよい所でしめる。

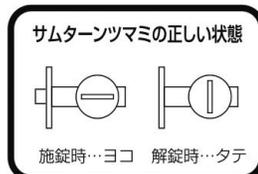
2 補助錠シリンダーの取り付け



- ① 室外側からシリンダーのシリンダーバーおよびねじ柱を錠本体の穴に合わせて差し込む。
※シリンダーの GOAL マークが上になるように差し込んでください。



- ② 室内側からサムターンつまみを施錠状態に合わせてセットする。



- ③ プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンつまみを数回作動させ、動きのよい所でしめる。

部品の交換後のチェック



- ① 交換した部品がしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ 錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
サムターンをまわし、施解錠ができることを確認してください。
- ④ 取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。